

平成31年2月伊勢原市教育委員会定例会議事録

1 開催日時

平成31年2月26日（火） 午前9時30分から午前10時7分

2 開催場所

市役所 3階 第2委員会室

3 教育長及び委員

教育長	鍛代 英雄
委員（教育長職務代理者）	菅原 順子
委員	渡辺 正美
委員	永井 武義
委員	重田 恵美子

4 説明のために出席した職員

教育部長	谷亀 博久
学校教育担当部長	宮林 英樹
教育総務課長	古清水 千多歌
学校教育課長	守屋 康弘
教育指導課長	石渡 誠一
社会教育課長	小谷 裕二
図書館・子ども科学館長	麻生 ひろ美
教育センター所長	本多 由佳里
歴史文化担当課長	立花 実

5 会議書記

教育総務課総務係長	大澤 貴之
-----------	-------

6 傍聴人

なし

7 議事日程

日程第1	前回議事録の承認
日程第2	教育長報告
日程第3	報告第1号 平成31年度当初予算案（教育委員会）について
日程第4	議案第7号 伊勢原市公民館運営審議会規則の一部を改正する規則について

----- ○ -----
午前9時30分 開会

○教育長【鍛代英雄】 定刻となりました。ただいまから教育委員会議を開催いたします。

----- ○ -----
日程第1 前回議事録の承認

○教育長【鍛代英雄】 日程第1、前回議事録の承認について、お願いいたします。

○教育長及び全委員 承認

----- ○ -----
日程第2 教育長報告

○教育長【鍛代英雄】 日程第2、教育長報告をいたします。本日は1件でございます。報告は学校教育担当部長からお願いします。

○学校教育担当部長【宮林英樹】 報告第1号、「平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の伊勢原市の結果について」、ご報告をさせていただきます。

本調査は、全国の小学校5年生、中学校2年生を対象に、平成20年度より毎年実施されております。本日報告いたします内容は、今年度の市内小学校5年生814名、中学校2年生762名を対象に、1学期に実施した結果でございます。

調査内容につきましては、身長・体重の体格と、握力、上体起こし、50メートル走等の8種目に臨む新体力テスト、そして運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査でございます。

それでは、1ページの下段の表をごらんください。表左端の体格を見ますと、身長・体重の平均値は、市内小中学校男女ともに全国平均とほぼ同程度か上回っているという値になっております。

表の中ほど、新体力テストの結果を見ますと、小学校5年生男子では握力、長座体前屈、50メートル走、ソフトボール投げが全国平均とほぼ同程度で、全体では8種目中全種目が全国平均値を下回る結果となっております。

小学校5年生女子では、全国平均と比較して長座体前屈が上回り、50メートル走、ソフトボール投げがほぼ同程度。その他の種目でやや下回る結果となり、全体では8種目中7種目が全国平均を下回る結果となっております。

続きまして中学生ですが、表の中ほどにあります持久走と20メートルシャトルラン、これは持久力を測る種目で選択制となっております。今年度も持久走を選択したのが1校で、そのほか3校につきましては20メートルシャトルランを選択して実施しております。

中学校2年生男子の結果につきましては、全国平均を上回っている種目は握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走・20メートルシャトルラン、立ち幅とびの7種目となっております。その他2種目については全国平均を下回る結果となっており、全体では9種目中7種目が全国平均を上回る結果となっております。

中学校2年生女子では、全国平均を上回る種目は握力、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とびの4種目で、その他5種目が全国平均を下回る結果となっております。

表の右側にあります体力合計点ですが、8種目の体力テストの結果を種目ごとに10点満点として採点し、それを合計したものでございます。中学校男子は全国平均を上回っているものの、小学校男女、中学校女子は全国平均より下回っているという結果となっております。

続きまして、2ページの2、運動習慣、生活習慣等に関する調査の結果から、質問紙調査の概要を説明いたします。

(1)の児童生徒の運動に対する意識に関しましては、全体的に全国より高いか同程度の数値を示しております。「体力に自信があるか」及び「中学校女子が運動部に所属しているか」との問いに対しましては、中学校男女が全国より低い数値となっております。

続きまして、3ページの(2)児童生徒の体育の授業に対する受けとめ方に関しての項目につきまして、ご説明いたします。

「体育の授業が楽しいか」との問いに対しまして、小学校男女とも全国より高い数値を示しております。中学校男女ではほぼ同程度となっております。

次の「体育の授業では目標が示されている」、「体育の授業で振り返る活動をしている」という2つの質問項目につきましては、文部科学省が推進しております指導方法に関する質問でございます。この2つの質問項目に対しましては、小中学校男女ともに全国より高い数値を示しております。

また、体育授業を充実させるための手立てとして推進されている、「友達やチームでの話し合う活動」については、小学校においては男女ともに全国平均の数値を上回っているものの、中学校男女では全国平均よりやや低い数値を示しております。

小中学校とも、体育授業にかかわる本市の教師は適切な学習展開のもと、授業を実施していると同時に、また課題点も残っているということがうかがえます。

次に、4ページの(3)児童生徒の生活習慣に関してについて、ご説明いたします。「家の人から運動のすすめがある」との問いに対しましては、小中学校男女とも、全国より低い数値となっております。

最後に、今回の調査結果をもとにした今後の取り組みについて、ご説明をさせ

ていただきます。

まず、家庭につきましては、規則正しい生活習慣の習得、オリンピック・パラリンピックの話題に触れる、また家族ぐるみでスポーツや体を動かす時間を設けることの大切さ等を発信していきたいと考えております。

学校においては、神奈川県教育委員会等が進めている体力向上等の事業を活用しながら、自校の児童生徒が体を動かす機会を設けたり、生活の中に運動、遊びを多く取り入れたり、また自主的な運動の奨励をしたりしてまいります。

市の教育委員会といたしましては、指導者研修や小中学校の連携の充実を図る中で、引き続き児童生徒の体力、運動能力の向上、学習習慣の確立、生活習慣の改善に努めていきたいと考えております。

この内容につきましては、今後、市長、市議会議員への情報提供をし、その後、伊勢原市のホームページに公開してまいりたいと考えておりますので、ご承知おきいただければと思います。

以上でございます。

○教育長【鍛代英雄】 報告は以上でございます。ご質問やご意見等がありましたらお願いします。

○委員【菅原順子】 3ページ(2)の結果ですが、「体育の授業で目標が示されている」と、一番下の、「振り返る活動をしている」という項目ですが、私の記憶が確かかどうか、割とこの目標と振り返りというのは、伊勢原市では低目だった気がするのですが、体育についてもともとこのような結果でしたでしょうか。もともと低かったのがここまで上がってきたということであれば、毎年の調査結果を踏まえ、体育の先生方が中心となって、各学校において、振り返りと目標設定の重要性について確認しているのかをお伺いしたいと思います。

○教育長【鍛代英雄】 「体育の授業で目標が示されている」という項目と、「体育の授業で振り返る活動をしている」という項目について、平成29年度以前について、教育指導課長、お願いします。

○教育指導課長【石渡誠一】 昨年度の結果と比較しますと、まず目標については、小学校のほうで大きく伸びている現状があります。中学校は同程度です。

それから振り返りの活動については、小学校では、全国、伊勢原市とも非常に大きく伸びています。昨年は60%台でしたので、大きく伸びています。中学校については、逆に去年が90%をやや超えていたものが80%を切っているような状況ですので、若干下がっている。

振り返りについても、小学校はやや下がって、中学校は伸びている。学年の差がありますので、前に別の調査のところで申し上げましたが、継続して伸びているものは、やはり定着してきているのかなと。それから、多少差があるものについては、その学年の特徴もややあるかもしれませんので、今後また持ち帰って、その前の傾向も確認してみたいと思います。

○委員【菅原順子】 ありがとうございます。

○教育長【鍛代英雄】 それでは次に移らせていただきます。

----- ○ -----
日程第3 報告第1号 平成31年度当初予算案（教育委員会関係）
について

○教育長【鍛代英雄】 日程第3、報告第1号「平成31年度当初予算案（教育委員会関係）について」、事務局から提案説明をお願いします。

○教育部長【谷亀博久】 それでは、報告第1号「平成31年度当初予算案について」、提案説明させていただきます。

本議案につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく、平成31年度当初予算案に対する市長への意見の申し出について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第2項の規定により教育長が臨時に代理いたしましたので、同条3項に基づき、本定例会に報告し、承認を求めるものでございます。

平成31年度の予算編成につきましては、昨年秋に予算編成方針が示されまして、予算要求事務が始まりました。その後、財政部局のヒアリングが実施され、年が明けてから市長ヒアリングが行われました。

その過程におきまして、第2期伊勢原市教育振興基本計画に掲げる各施策の推進に向け、教育委員会として意見を申し述べるなど調整を重ね、今般、平成31年度当初予算案として、市議会3月定例会に議案として提出いたしましたものでございます。

それでは、教育委員会関係の平成31年度当初予算案についてご説明させていただきます。

まず議案書2ページをお開きください。教育部全体の予算額ですが、歳入が3億5,516万円で、前年度より2億5,608万3,000円の増。歳出が17億5,694万4,000円で、前年度より3億1,724万6,000円の増となっています。

続きまして3ページは、款別の歳入・歳出、4ページは所属別の歳入・歳出でございます。各課の概要をご説明させていただきます。

歳出の表をごらんいただきたいと思います。まず教育総務課ですが、トイレ改修工事や、トイレ改修工事の設計業務などにより、1億3,172万4,000円増の7億4,630万円。歳入についても、工事等に係る補助金や市債の増、桜台小学校取得事業費補助金の増などにより、1億664万8,000円増の1億6,459万3,000円を計上しています。

学校教育課は、中学校給食の導入に係る経費などの増により、1億20万9,000円増の3億5,208万6,000円を計上し、歳入についても、中学校給食事業債などの増により、4,727万6,000円増の5,378万1,000円を計上しています。

教育指導課は、小中学校のパソコンの更新などにより、2,926万円増の2億395万1,000円を計上しております。

教育センターは、SSWコーディネーターや介助員の増員などで1,304万4,000円増の9,702万5,000円を計上しています。

社会教育課は、大田公民館の解体工事費の増により、5,051万4,000円増の1億7,301万4,000円を計上し、歳入では解体工事に係る市債の計上や、7月から始まる公共施設の有料化に伴う公民館施設使用料を計上したため、5,160万1,000円増の5,216万1,000円を計上しています。

図書館・子ども科学館の歳出は、維持管理費の減により750万5,000円減の1億8,456万8,000円を、歳入は市債の減により250万円減の1,167万2,000円を計上しています。

なお、歳入では、まちづくり市民ファンド寄附金積立金繰入金として、学校教育課の義務教育教材費に60万円、教育指導課の情報教育推進事業費に3,949万2,000円、教育センターの訪問型家庭支援事業費と小中学校特別支援教育環境整備費に3,346万1,000円充当するなど、市民の皆様からいただいた貴重な財源を有効に活用させていただきます。

続きまして5ページです。総合計画の中期戦略事業プラン計上事業でございます。主なものをご説明させていただきます。

まず1、小学校学習活動支援事業費は、児童の学力向上及び中学校生活への円滑な適用を目指し、教科担当制の実施校を増やします。

6、小中学校校舎等改修事業費は、小中学校の施設・設備等の改修等、学習環境の向上を図るもので、成瀬小学校の3期校舎と体育館、比々多小学校の2期東校舎と体育館のトイレ改修工事を行うとともに、高部屋小学校、大田小学校、成瀬小学校、大山小学校、山王中学校、5校の校舎と、成瀬小学校を除く4校の体育館のトイレの改修工事の設計業務を予定しております。積極的にトイレ改修に取り組んでまいりたいと考えています。

続きまして7、中学校給食事業費は、栄養バランスのとれた中学校給食を早期に提供していくための予算を計上しています。予算の内容は、まず中沢中学校の試行の実施分といたしまして、配膳室改修工事経費を初め、検食保存用冷凍庫や加熱機器等の整備経費、試食会等を含む調理業務に要する経費、ランチボックスや保温用コンテナなど食器等の購入経費、給食注文管理システムや献立の作成等に使用するシステムに係る経費などを計上しています。また、中沢中学校以外の3校の配膳室の改修工事の設計業務に係る経費も、あわせて計上しております。

6ページ、新規事業ですが、新たに立ち上げた事務事業はございません。

次に、廃止事業ですが、図書館の視聴覚ライブラリー運営事業費ですが、来年度に図書館2階AVコーナーを廃止することや、額も少額であることから、視聴覚ライブラリー運営事業費を図書館運営事業費へ統合いたします。

次に、見直した事業ですが、主に充実を図ったものを記載してございます。

1、訪問型家庭支援事業費です。SSW対応ケースについては、依頼件数の増加だけでなく、そのニーズは多様化しています。そのため、学校を初め関係機関との連絡調整や、ケースへの対応方針検討など、役割を担う人材、SSWコーディネーターを配置し、支援体制の充実を図ります。

3、小学校給食事業費は、安全安心な給食を提供するため、給食調理員等のノロウイルスの検査回数の増や、給食室大型備品の更新経費などにより、増となっております。なお、平成32年度から、小学校の給食調理業務の一部で民間委託を始める予定でございます。それに伴う準備といたしまして、平成31年度中に契約ができるよう、債務負担行為予算を計上してございます。

4、小中学校図書館整備事業費は、読書環境の整備及び学習情報センターとしての機能の向上を図るため、図書館整備員の活動日数をふやします。

5、小中学校の児童生徒及び教員情報教育推進事業費ということで、小中学校全校のパソコンルームのパソコンを更新し、魅力ある授業づくりを行うとともに、教職員用のパソコンの一部を更新いたします。

6、小中学校特別支援教育環境整備費は、増加する特別支援学校の児童生徒の安全の確保と、学習環境の充実を図るものです。

9、中学校教科等事務費は、平成31年度から中学校において始まる道德の教科化に伴う教師用指導書の購入経費を計上しているため、増額となっております。

7ページ、前年度と比較して増減額が大きい事業といたしまして、4、小学校施設維持管理費及び、18、中学校施設維持管理費は、いずれも工事費請負費の減により減額となっております。

7、小学校運営事務費は、伊勢原小学校が公共下水道に接続されることから、その関連経費や、備品購入費が増、12、中学校運営事務費は、光熱水費や備品購入費がそれぞれ増額となっております。

15、石田小学校施設取得費は、償還計画に基づく計画的な買い戻しの経費で、元金均等償還のため利息分が平成30年度と比較して減額となっております。

16、市史編さん事業費ですが、伊勢原市史ダイジェスト版を今年度末に刊行いたしますので、その印刷費の減額によるものでございます。

19、要保護・準要保護生徒就学援助費ですが、中学校給食試行に伴う就学援助費の給食費分の増額によるものでございます。

説明は以上でございます。

○教育長【鍛代英雄】 提案説明が終わりました。ご質問やご意見などがありましたらお願いします。

○委員【菅原順子】 4ページの一般会計についてのご説明の中で、社会教育課について、最後のほうで、7月から始まる公民館の有料化に伴って、使用料徴収による収入増が628万円になっているのですが、それに伴う人件費とか、機械の導入とかでかかる経費というのは幾らぐらいになるのでしょうか。

○教育長【鍛代英雄】 社会教育課長。

○社会教育課長【小谷裕二】 具体的には、ハード面として券売機が設置されます。7月からのリースという形でして、その分の金額が若干上がります。

今回の有料化に合わせて上がってくる経費はその程度と見込んでおります。

人件費については、私たち職員の事務については、例えば収納した金額を銀行に納めるですとか、確認の手間、負担はふえますが、それに伴って経費がふえるといったことはございません。

以上でございます。

○委員【菅原順子】 ありがとうございます。

○委員【永井武義】 人の手当てという部分で、小学校では教科担当制とか、小中学校でのALTの配置、それから特別支援学級等での介助員の増ということはあるのですが、きょうの新聞だったか、秦野市では小中学校に補助教員という形でしょうか、宿題や、先生のいろいろなフォローができるような形で、働き方改革への支援にもつながるのかなと思っていたのですが、2月はインフルエンザも多くて、3人以上先生も休んでしまうと、校長、教頭、教務主任も全部授業に出なければいけない。それ以上に休んだらどうなるんだという状況もあったようですが、そういった部分での人の手当てというのは、伊勢原市では厳しいのか、考えられないのか、あるいはまた別の方向で考えているのかということ、伺えればと思います。

○教育長【鍛代英雄】 それは私のほうから。基本的には、働き方改革の中で、いろいろな工夫をしましても、絶対的に人手不足という状況はやはり否めないところがありますので、人手を確保することについて考えなければいけないと思っています。

今年度中に、伊勢原市における学校現場の働き方改革の基本的な考え方を整理させていただいて、それを踏まえて、来年度から順に、できるところから取り組んでいくとしたいと思います。

今、永井委員がおっしゃった、きょう、神奈川新聞に出ていました記事、秦野市の取り組み、相模原市などはもうやっているというふうになっていましたが、それは、いわゆる教員の補助ということで、教材の整理だとか、そういうこともやるように、あるいはまだ若い先生方からの相談にも乗るとかいうことで、教員OBを雇用するというようなことなのですが、もう1つ、学校の働き方改革のマンパワーの確保という面では、プリントのコピーなど、事務的な補助をする人材を確保して、学校に配置するという動きもあります。県などは既に県立高校などでやっていますが、市町村でもやっているところはありますが、どちらがいいのかという話もあると思いますので、その辺も含め検討したいという、伊勢原の状況はそういうことです。

ですから、来年度、伊勢原市のほうで人的な関係で、これまで以上に手当てをしたということになりますと、今、教育部長が説明しました、SSWのコーディネーター、それについては全く今までいみせんでしたが、今回新たに1名、いろいろなところと同じような項目があるのですが、わかりやすく言うのは6ページのところです。

6ページ(4)見直した事業の1です。教育指導課、教育センターの訪問型家庭支援事業。SSWコーディネーターということで、新規に1名配置という予算措置をしてあります。この人は教員OBを予定しております。

あとは、介助員などは特別支援学級の増設などに伴って、必要となるものです。伊勢原における来年度の取り組みということになりますと、以上のものとなります。

繰り返しになりますが、できるところから着実に取り組みを進めていきたいと考えております。

以上でございます。

○委員【永井武義】 やはり、近隣の市町村の状況も踏まえて、そういう調査もしていただきながら、人の手当てがいろいろな部分で、虐待にしてもいじめにしても、つながってくると思いますので、働き方改革も含めた中で、ぜひ手当てをいろいろ考えていただきたいと思います。

○教育長【鍛代英雄】 ほかには何か。よろしいでしょうか。また何かお気づきのことがありましたら、事務局にお尋ねいただければと思います。

それでは、採決を行わせていただきます。報告第1号「平成31年度当初予算（教育委員会関係）について」、承認の方は挙手をお願いいたします。

○教育長及び委員全員 挙手。

○教育長【鍛代英雄】 挙手全員。よって本報告は承認をされました。

----- ○ -----

日程第4 議案第7号 伊勢原市公民館運営審議会規則の一部を改正する規則について

○教育長【鍛代英雄】 続きまして日程第4、議案第7号「伊勢原市公民館運営審議会規則の一部を改正する規則について」、事務局から提案説明をお願いします。

○教育部長【谷亀博久】 議案第7号「伊勢原市公民館運営審議会規則の一部を改正する規則について」、提案説明をさせていただきます。

本議案につきましては、伊勢原市公民館条例の改正に伴い、所要の改正を行うもので、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第1項第2号の規定により提案するものでございます。

9ページをお開きください。昨年9月の市議会定例会におきまして、公共施設の有料化に当たり、伊勢原市公民館条例の改正が行われたことに伴い、関連する規則として一部を改正するものでございます。

10ページをお開きください。改正の内容につきましては、伊勢原市公民館運営審議会規則において引用している伊勢原市公民館条例の定めが、一部改正により条項が移動したため、改正を行うものでございます。

第1条を2回にわたり改正している理由につきましては、過去の伊勢原市公民館条例の一部改正の際に、伊勢原市公民館運営審議会規則の改正漏れがあったため、今回あわせて改正を行うものでございます。

11ページの新旧対照表は、過去に行われた伊勢原市公民館条例の改正に伴うもので、12条を第14条へ改正し、施行日は公布の日からとしております。

12ページをお開きください。こちらは、今回の伊勢原市公民館条例の改正に伴うもので、第14条を第15条へ改正し、施行日は公共施設の有料化の開始に

合わせ、平成31年7月1日となります。

説明は以上でございます。

○教育長【鍛代英雄】 提案説明が終わりました。ご質問やご意見等がありましたらお願いします。

よろしいでしょうか。

それでは、採決を行わせていただきます。議案第7号「伊勢原市公民館運営審議会規則の一部を改正する規則について」、賛成の方は挙手をお願いいたします。

○教育長及び委員全員 挙手。

○教育長【鍛代英雄】 挙手全員。よって本案は原案のとおり可決決定いたしました。

○

その他事項

○教育長【鍛代英雄】 続きまして、その他ということですが、委員の皆様から何かございますでしょうか。

永井委員、どうぞ。

○委員【永井武義】 来月で年度末を迎えるわけですが、来月の定例会で、春休みの過ごし方というようなものが出てくるのかなと思うのですが、先般、警察関係の会合に出た際、去年の10月から12月の3カ月の間に、少年補導が153名いたと。この数字が県下で3位ということで、非常に少年補導が多いということです。

事例としては、深夜外出とか喫煙とかあると思うのですが、やはり年度末となると、どうしても気持ちも緩みがちな時期になりますので、特に夜間の外出というのはいろいろなことに、事件にも絡んでくることもあると思いますので、そういったところを少し、具体的な時間を書いて、目安として何か対応できないかなと思っているのですが。

○教育長【鍛代英雄】 教育指導課長。

○教育指導課長【石渡誠一】 少年補導が多いという状況は認識しております。私どもで警察から聞いているところでは、実際、この数字について、市内在住の少年の補導数は少なく、他市在住の少年が伊勢原管内で補導されるケースが多いと伺っております。

ただ、ご指摘のとおり、子どもたちの安全面を考え、そういった指導を、どういう内容でできるかというのは研究してみたいと思います。ありがとうございます。

○教育長【鍛代英雄】 ほかには何かございますか。

よろしければ、事務局から何かありますか。

ないようですので、最後に来月の定例会の日程について、説明をお願いします。

○教育総務課長【古清水千多歌】 教育委員会3月定例会につきましては、3

月26日、火曜日、午前9時30分から、子ども科学館の会議室となります。よろしくお願いたします。

○教育長【鍛代英雄】 それでは、本日の教育委員会議はこれをもって閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。

午前10時07分 閉会

----- ○ -----

平成31年2月伊勢原市教育委員会定例会会議 日程表

日時：平成31年2月19日（火）

午前9時30分から

場所：市役所 3階 第2委員会室

開 会

議 事

日程第1 前回議事録の承認

日程第2 教育長報告

日程第3 報告第 1号 平成31年度当初予算案（教育委員会関係）について

日程第4 議案第 7号 伊勢原市公民館運営審議会規則の一部を改正する規則
について

その他

閉 会

平成30年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の伊勢原市結果の分析

伊勢原市教育委員会

児童生徒の体力や運動習慣等に関し、体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルの確立を目的として、文部科学省「平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」を実施しました。

伊勢原市立小中学校の調査結果の概要をお知らせします。

【調査日時】平成30年4月から7月末までの期間で学校ごとに実施

【調査対象学年】小学校5年生814人 中学校2年生762人

【調査内容】1 体格(身長・体重)

2 新体力テスト

握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・
持久走(中学のみ)・20mシャトルラン・50m走・
立ち幅跳び・ハンドボール投げ

※中学においては持久走、20mシャトルランのどちらかを選択
平成30年は持久走を1校、20mシャトルランを3校が実施

3 運動習慣、生活習慣等に関する調査

1 新体力テストの結果から

小学校では、全国及び神奈川県との平均値と比較して、50m走・ソフトボール投げがほぼ同程度、その他の種目でやや下回る結果となりました。中学校では、握力・長座体前屈・反復横跳び・立ち幅跳びで全国、県を上回り、50m走がほぼ同程度の結果となりました。

※体力合計点：8種目の体力テスト成績を得点化(各10点満点)して合計した得点(80点満点)

【小学校】 ◆伊勢原市小学校の平均値

学年・男女	体 格		新 体 力 テ ス ト								体力合計点
	身長 (cm)	体重 (kg)	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール 投げ(m)	
30全国平均	138.92	34.20	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
30県平均	139.20	34.06	16.97	19.90	34.75	40.04	48.37	9.34	149.75	21.44	53.68
市一全国	0.25	0.12	-0.43	-1.10	-0.34	-3.30	-7.44	-0.03	-2.71	-0.08	-2.28
30小5男子	139.17	34.32	16.11	18.85	32.87	36.80	44.71	9.40	149.53	22.07	51.93
30全国平均	140.09	34.00	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90
30県平均	140.06	33.67	16.43	18.65	38.76	37.92	37.00	9.62	142.71	13.25	54.61
市一全国	0.19	0.02	-0.93	-1.71	1.15	-2.90	-6.95	-0.01	-1.76	-0.01	-2.49
30小5女子	140.28	34.02	15.22	17.25	38.77	37.42	34.93	9.61	144.18	13.78	53.41

50m走に関しては全国の平均値から市の平均値を引いた値

【中学校】 ◆伊勢原市中学校の平均値

学年・男女	体 格		新 体 力 テ ス ト								体力合計点	
	身長 (cm)	体重 (kg)	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)		ハンドボール 投げ(m)
30全国平均	160.03	48.64	28.84	27.36	43.44	52.24	392.65	86.06	7.99	195.62	20.55	42.32
30県平均	160.14	48.18	28.37	26.50	42.55	50.32	397.45	85.21	7.98	191.57	19.98	40.82
市一全国	-0.60	-0.56	0.45	0.45	3.44	1.47	4.11	2.01	-0.06	0.30	-0.63	1.04
30中2男子	159.43	48.08	29.29	27.81	46.88	53.71	388.54	88.07	8.05	195.92	19.92	43.38
29全国平均	154.89	46.58	23.87	23.87	46.22	47.37	286.85	59.87	8.78	170.26	12.98	50.61
29県平均	155.10	45.98	23.63	22.63	44.77	45.45	293.90	57.34	8.78	164.59	12.51	48.23
市一全国	0.18	0.36	0.99	-0.49	1.69	0.33	-9.31	-3.15	-0.10	0.26	-0.11	-0.16
30中2女子	155.07	46.94	24.86	23.38	47.91	47.70	286.16	56.72	8.88	170.52	12.87	50.45

持久走、50m走に関しては全国の平均値から市の平均値を引いた値

2 運動習慣、生活習慣等に関する調査の結果から

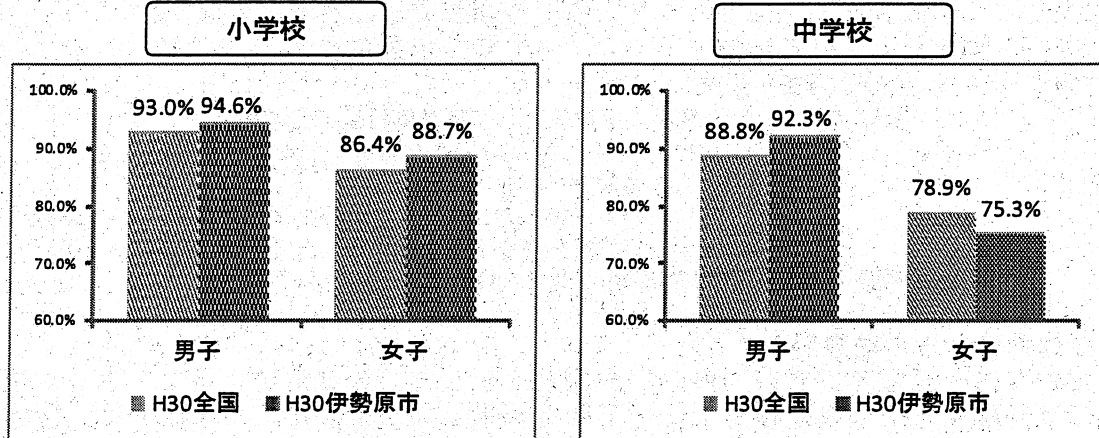
*各グラフの数値は、「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した児童生徒の割合を示します。

(1) 児童生徒の運動に対する意識に関して

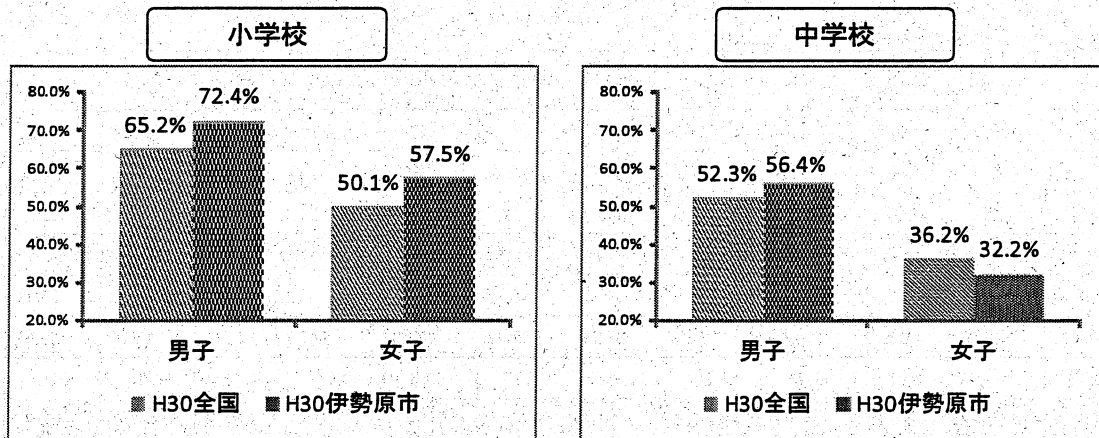
「運動が好き」「体力に自信がある」と回答している割合は、全国と比較して小中学校ともに高い、もしくはほぼ同等となっています。

学校と家庭とが協力をし、児童生徒の運動に対する意識をさらに高めていく必要があります。

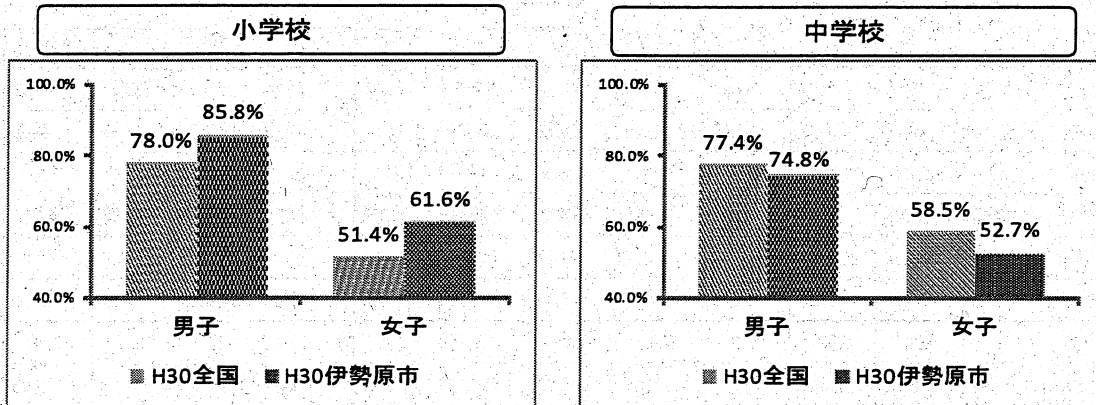
Q 運動が好き



Q体力に自信がある



Q運動部等に所属している ※中学校は、運動部活動

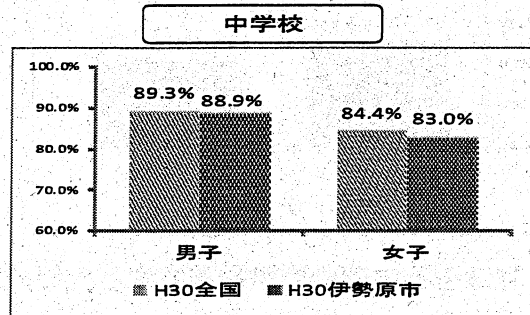
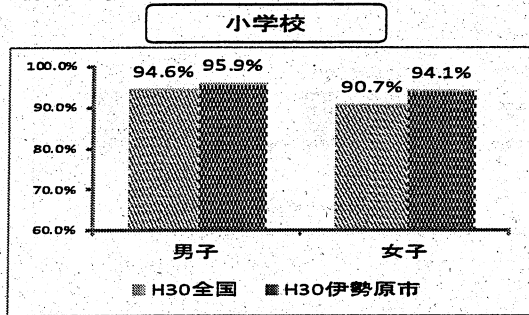


(2) 児童生徒の体育の授業に対する受け止め方に関して

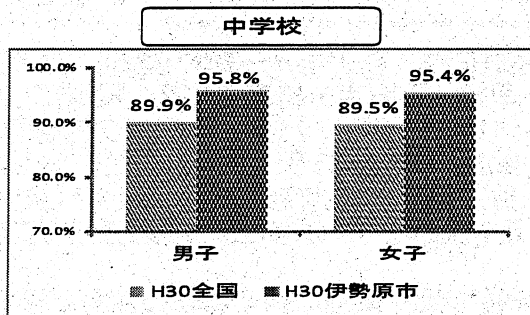
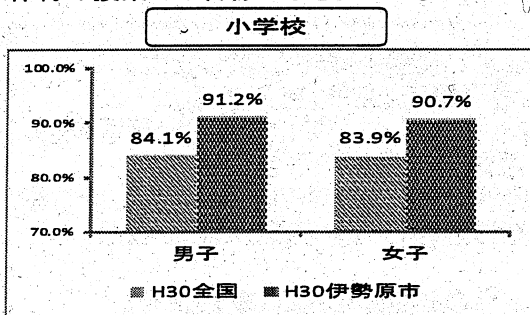
体育の授業の中で「目標が示されている」、「振り返る活動を行っている」「友だちやチームで話し合う」と回答している割合は、全国と比較して高くなっているか、ほぼ同等になっています。

国の分析によると、授業のはじめに目標を示し、終わりに振り返る活動を行うほど、体力合計点が高い傾向が見られることから、学校においては引き続き授業の中で、各活動のねらいや意図をしっかりと伝え、話し合い活動を取り入れ、振り返りで課題を明確にする授業を展開することが大切になります。

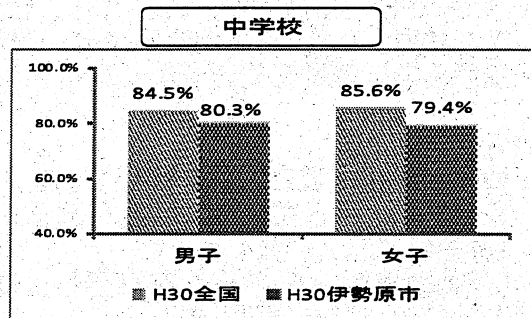
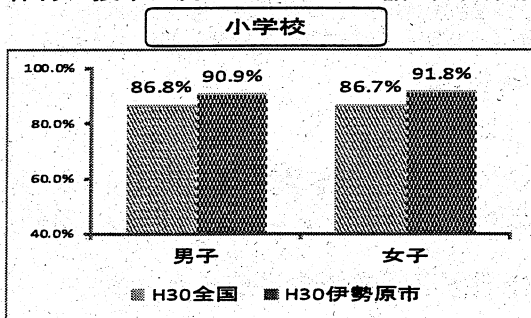
Q 体育の授業は楽しい



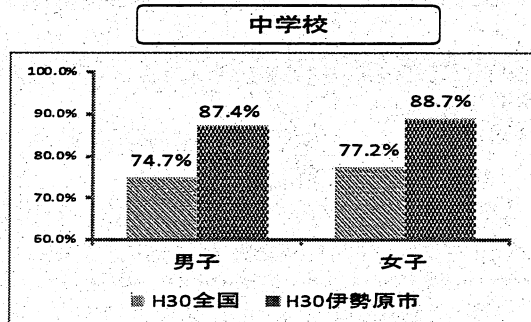
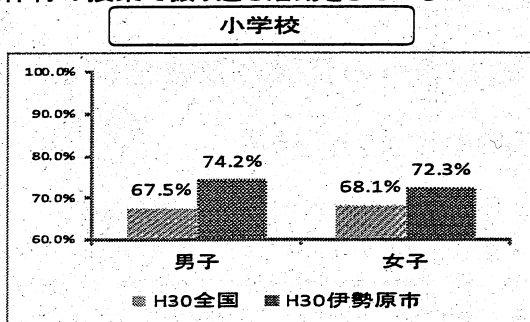
Q 体育の授業では目標が示されている



Q 体育の授業で友だちやチームで話し合う活動をしている



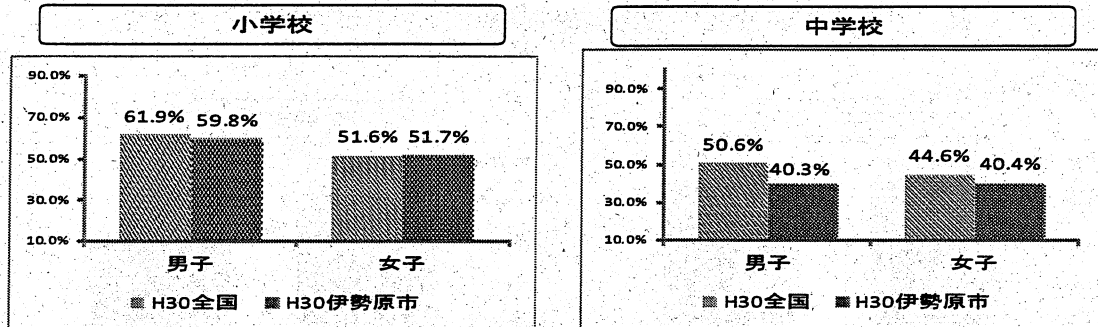
Q 体育の授業で振り返る活動をしている



(3) 児童生徒の生活習慣に関して

「家の人から運動のすすめがある」と回答した割合は、全国と比較して小学校では同程度、中学校ではやや低くなっています。家の人からのすすめがある児童生徒ほど、体力合計点が高い傾向があるので、体力の維持・向上とともに健康な生活を送るためにも、各家庭での声かけも大切です。

Q家の人から運動のすすめがある



3 児童生徒の運動習慣を確立するための取組

子どもたちの体力・運動能力の向上、運動習慣の確立、生活習慣の改善を図るために、次の点に心がけ、取り組む必要があります。

- 家庭では、子どもと一緒に運動について「話す」機会を増やしましょう。
 - ・早寝・早起き・朝ごはん等、規則正しい生活習慣を心がけましょう。
 - ・オリンピック・パラリンピックの話題に触れるなど、家族でさまざまな運動を見たり体験したり、海や山など自然の中で活動したりしてみましょう。
 - ・買い物や犬の散歩など家の手伝いをしたり、登下校や階段の昇り降り等の際に少し早足で歩いたりするなど、日常生活でできるだけ意識して体を動かしましょう。
- 学校では、運動に対する楽しさを享受するような取組を推進しましょう。
 - ・神奈川県教育委員会発行の「かながわ子ども☆キラキラ通信」(※1)等を活用し、生活習慣の改善を図りましょう。
 - ・「だれでも、いつでも、どこでも」できる伊勢原市オリジナル「すこやかにズム体操」(※2)を活用するなど、運動習慣のきっかけづくりをしましょう。
 - ・生活の中に運動あそびを多く取り入れましょう。
- ☆小学校では
 - ・神奈川県教育委員会が発信している、「子どもの時から健康寿命日本一」(※1)を目指し、子どもの体力向上を図る「子ども☆キラキラプロジェクト!!」(※1)を推進しましょう。
 - ・「運動習慣カード」(※1)を活用し、休み時間等を「キラキラタイム」(※1)として外遊びを奨励しましょう。
- ☆中学校では
 - ・体力向上に向けて各自が考えた運動を継続的に行うようにしましょう。
- 伊勢原市教育委員会では、学校及び教職員への支援と情報提供を行います。
 - ・新体力テストに向けての指導者講習会、教員の指導力向上を図るための研修の充実に努めます。
 - ・中学校から小学校への運動に関する出前授業や、部活動等への交流など、小中学校間の連携の充実に努めます。



(※1は神奈川県教育委員会のHPで、※2は、伊勢原市のHPでごらんになれます。)

平成31年度当初予算案（教育委員会関係）について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づく平成31年度当初予算案（教育委員会関係）に対する市長への意見の申し出について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和53年伊勢原市教育委員会規則第9号）第2条第2項の規定により臨時に代理したので、同条第3項の規定に基づき報告し、承認を求める。

平成31年2月26日提出

伊勢原市教育委員会
教育長 鍛代 英雄

1. 予算総括表

(1) 会計別 ア. 一般会計

(単位:千円)

	平成31年度 (A)	平成30年度 (B)	増減 (A-B)
歳入	355,160	99,077	256,083
歳出	1,756,944	1,439,698	317,246

(2) 款別
ア. 一般会計

歳入

(単位:千円)

款	名称	平成31年度 (A)	平成30年度 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由 細目名及び増減額(平成31年度予算額)
14	使用料及び 手数料	18,029	11,678	6,351	公民館施設使用料 +6,284 (6,294)
15	国庫支出金	65,216	22,207	43,009	学校施設環境改善交付金(小学校) +35,972 (35,972) 桜台小学校取得事業費補助金 +7,461 (23,513)
16	県支出金	333	333	0	+0 ()
19	繰入金	75,493	25,065	50,428	まちづくり市民ファンド寄附金積立 基金繰入金 +50,428 (75,493)
21	諸収入	8,589	11,494	△ 2,905	歴史文化基本構想活用事業貸付 金元金収入 △ 3,000 (6,800)
22	市債	187,500	28,300	159,200	学校施設環境改善交付金事業債 (小学校) +94,100 (94,100) 成瀬小学校受水槽更新工事事業債 △ 22,200 (0) 中学校給食事業債 +48,200 (48,200) 大田公民館解体除却事業債 +39,300 (39,300)
合計		355,160	99,077	256,083	

歳出

(単位:千円)

款	名称	平成31年度 (A)	平成30年度 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由 細目名及び増減額(平成31年度予算額)	
2	総務費	41	3,153	△ 3,112	市史編さん事業費 △ 3,112 (41)	
9	教育費 (教育総務費)	93,015	87,689	5,326	国際教育推進事業費 +977 (24,047) 訪問型家庭支援事業費 +3,621 (7,413)	
	教育費 (小学校費)	988,871	826,589	162,282	小学校施設維持管理費 △ 21,341 (58,149) 小学校校舎等改修事業費 +142,431 (150,806) 小学校運営事務費 +10,364 (142,251) 石田小学校施設取得費 △ 3,150 (233,542) 小学校給食事業費 +11,683 (115,990) 小学校教科等事務費 △ 2,840 (4,887) 小学校情報教育推進事業費 +19,062 (70,002) 小学校特別支援教育環境整備費 +5,336 (37,133)	
	教育費 (中学校費)	295,483	185,892	109,591	中学校施設維持管理費 △ 2,426 (23,451) 中学校校舎等改修事業費 +4,992 (4,992) 中学校運営事務費 +4,643 (58,882) 中学校給食事業費 +87,359 (90,898) 要保護準要保護生徒就学援助費 +2,342 (26,056) 中学校情報教育推進事業費 +6,675 (35,914) 中学校特別支援教育環境整備費 +3,713 (12,087)	
	教育費 (社会教育費)	379,534	336,375	43,159	公民館維持管理費 +52,167 (154,828) 図書館・子ども科学館維持管理費 △ 6,535 (77,382)	
	合計		1,756,944	1,439,698	317,246	

(3) 所属別
ア. 一般会計
歳入

(単位:千円)

課等名	平成31年度 (A)	平成30年度 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由 細節名及び増減額(平成31年度予算額)
教育総務課	164,593	57,945	106,648	学校施設環境改善交付金(小学校) +35,972 (35,972)
				桜台小学校取得事業費補助金 +7,461 (23,513)
				歴史文化基本構想活用事業貸付金元金収入 △ 3,000 (6,800)
				学校施設環境改善交付金事業債(小学校) +94,100 (94,100)
				成瀬小学校受水槽更新工事業債 △ 22,200 (0)
学校教育課	53,781	6,505	47,276	まちづくり市民ファンド寄附金積立基金繰入金 △ 500 (600)
				中学校給食事業債 +48,200 (48,200)
教育指導課	39,492	14,845	24,647	まちづくり市民ファンド寄附金積立基金繰入金 +24,647 (39,492)
教育指導課 (教育センター)	33,461	5,050	28,411	まちづくり市民ファンド寄附金積立基金繰入金 +28,411 (33,461)
社会教育課	52,161	560	51,601	公民館施設使用料 +6,284 (6,294)
				大田公民館解体除却事業債 +39,300 (39,300)
				地区公民館施設整備事業債 +5,900 (5,900)
図書館・ 子ども科学館	11,672	14,172	△ 2,500	図書館・子ども科学館改修(防水)事業債 △ 2,500 (0)
合 計	355,160	99,077	256,083	

歳出

(単位:千円)

課等名	平成31年度 (A)	平成30年度 (B)	増減 (A-B)	主な増減理由 細目名及び増減額(平成31年度予算額)
教育総務課	746,300	614,576	131,724	小学校施設維持管理費 △ 21,341 (58,149)
				小学校校舎等改修事業費 +142,431 (150,806)
				小学校運営事務費 +10,364 (142,251)
				中学校校舎等改修事業費 +4,992 (4,992)
学校教育課	352,086	251,877	100,209	小学校給食事業費 +11,683 (115,990)
				小学校教科等事務費 △ 2,840 (4,887)
				中学校給食事業費 +87,359 (90,898)
				要保護準要保護生徒就学援助費(中学校) +2,342 (26,056)
教育指導課	203,951	174,691	29,260	小学校情報教育推進事業費 +19,062 (70,002)
				中学校情報教育推進事業費 +6,675 (35,914)
教育指導課 (教育センター)	97,025	83,981	13,044	訪問型家庭支援事業費 +3,621 (7,413)
				小学校特別支援教育環境整備費 +5,336 (37,133)
				中学校特別支援教育環境整備費 +3,713 (12,087)
社会教育課	173,014	122,500	50,514	公民館維持管理費 +52,167 (154,828)
図書館・ 子ども科学館	184,568	192,073	△ 7,505	図書館・子ども科学館維持管理費 △ 6,535 (77,382)
合 計	1,756,944	1,439,698	317,246	

2. 事由別の予算状況

(1) 中期戦略事業プラン計上事業案

(単位:千円)

No.	課等名	中期戦略事業プラン	当初予算			備考
		予算事業名(細々目)	H31年度(a)	H30年度(b)	増減(a-b)	
1	教育指導課	小学校教科担当制推進事業	9,976	8,761	1,215	[一般09-02-02-946-001] 小学校高学年において教科担当制を推進し、学力の向上と円滑な中学校生活への適応を図る。
		小学校学習活動支援事業費				
2	教育指導課	外国語教育推進事業	19,484	19,032	452	[一般09-01-03-493-001] ALTを小中学校に配置することにより、国際理解教育の推進と実践的コミュニケーション能力の育成を図る。
		外国語教育推進事業費				
3	教育指導課	特色ある教育モデル推進事業	3,861	4,030	△ 169	[一般09-01-03-823-001] 豊かな自然や伝統文化等の地域学習や外国語教育の充実、タブレット等のICT機器の利活用を図り、グローバル人材の育成に取り組む。
		特色ある教育モデル推進事業費				
4	教育指導課 (教育センター)	教育相談事業	21,102	21,084	18	[一般09-01-03-495-001] いじめや不登校等への適切な対応を図るなど、児童生徒の健やかな成長を支援する教育相談の充実を図る。
		教育相談事業費				
5	教育指導課 (教育センター)	通級指導教室推進事業	458	434	24	[一般09-02-02-796-001] 集団への適応や言葉の発達に課題のある児童の特性に応じた指導を行う支援体制の充実に取り組む。
		通級指導教室推進事業費				
6	教育総務課	小中学校校舎等改修事業	155,798	8,375	147,423	[一般09-02-01-502-001] [一般09-03-01-522-001] トイレの洋式化等をはじめとする小中学校の設備等の更新・改善を実施し、学習環境の向上を図る。
		小中学校校舎等改修事業費				
7	学校教育課	中学校給食導入事業	87,091	0	87,091	[一般09-03-01-525-001] 生徒の健康の保持増進を図るため、栄養バランスのとれた中学校給食の導入を計画的に進める。
		中学校給食事業費 (中学校給食導入事業費)				
8	社会教育課	生涯学習推進事業	1,559	1,558	1	[一般09-04-01-543-001] [一般09-04-02-551-001] 幼児から高齢者までの幅広い年代の市民に、生涯学習活動の機会を提供することで自発的な活動を促す。
		生涯学習推進事業費				
9	社会教育課	生涯学習活動情報提供事業	5	5	0	[一般09-04-02-551-001] 生涯学習活動を行っている団体の情報を分かりやすく整理し、情報を提供することで、市民の生涯学習活動への参加を促す。
		公民館活動事業費				
10	図書館・子ども科学館	図書館における生涯学習推進事業	30	30	0	[一般09-04-04-570-001] 読書啓発ボランティアを育成・支援するとともに、市民の読書活動の普及促進を図る。
		図書館運営事業費				
11	教育総務課 (歴史文化担当)	文化財公開・活用事業	366	367	△ 1	[一般09-04-01-544-002] 市域の歴史・文化遺産への理解を深めるとともに、文化財に携わる人材を育成し、文化財を生かした地域の活性化に取り組む。
		文化財保護啓発活動費				
12	教育総務課 (歴史文化担当)	文化財情報発信事業	235	239	△ 4	[一般09-04-01-550-001] 「いせはら文化財サイト」により情報発信を行い、文化財を通じた本市の魅力を発信する。
		文化財ホームページ情報発信事業費				
13	教育総務課 (歴史文化担当)	(仮称)郷土資料館整備事業	80	50	30	[一般09-04-01-544-010] (仮称)郷土資料館の整備に向けた検討を進めるとともに、展示会などの開催による有効活用を図る。
		(仮称)郷土資料館整備事業費				

(2)新規事業

ア. 一般会計

なし

(3)廃止(休止)事業

ア. 一般会計

(単位:千円)

No.	課等名	事務事業名(細々目名)	H30年度	備考
			当初予算	
1	図書館・子ども科学館	視聴覚ライブラリー運営事業費	60	[09-04-04-571-001](統合) 図書館運営事業費へ統合

(4)見直した事業

ア. 一般会計

(単位:千円)

No.	課等名	事務事業名(細々目名)	当初予算			備考
			H31年度(a)	H30年度(b)	増減(a-b)	
1	教育指導課 (教育センター)	訪問型家庭支援事業費	7,413	3,792	3,621	[一般09-01-03-844-001] SSWコーディネーターの新規配置による増
2	教育総務課	小学校校舎等改修事業費	150,806	8,375	142,431	[一般09-02-01-502-001] [一般09-03-01-522-001] 校舎・体育館トイレ改修工事(成瀬小学校3期校舎・ 比々多小学校2期東校舎、2校体育館)
		中学校校舎等改修事業費	4,992	0	4,992	トイレ改修工事設計業務(高部屋・大田・成瀬・大山 小学校、山王中学校)
3	学校教育課	小学校給食事業費	115,990	104,307	11,683	[一般09-02-01-505-001] ノロウイルス検査の実施、大型備品の購入、フード換 気扇清掃の実施 平成32年度からの調理業務の一部委託に係る債務 負担行為予算を計上
4	教育指導課	小学校図書館整備事業費	4,646	4,186	460	[一般09-02-01-506-001]
		中学校図書館整備事業費	2,578	2,396	182	[一般09-03-01-526-001] 小中学校図書館整備員の配置日数の増
5	教育指導課	小学校児童情報教育推進事業費	39,052	22,282	16,770	[一般09-02-02-514-001・002] [一般09-03-02-533-001・002] 小中学校教職員用及び教育用コンピュータの充実 (更新)
		小学校教職員情報教育推進事業費	30,950	28,658	2,292	
		中学校生徒情報教育推進事業費	20,107	14,270	5,837	
		中学校教職員情報教育推進事業費	15,807	14,969	838	
6	教育指導課 (教育センター)	小学校特別支援教育環境整備費	37,133	31,797	5,336	[一般09-02-02-515-001]
		中学校特別支援教育環境整備費	12,087	8,374	3,713	[一般09-03-02-534-001] 特別支援学級児童・生徒増に伴う介助員の増
7	教育指導課	小学校学習活動支援事業費	36,077	35,720	357	[一般09-02-02-946-001] 教科担当制非常勤講師及び指導補助員の増
8	学校教育課	中学校給食事業費	90,898	3,539	87,359	[一般09-03-01-525-001] 生徒の健康の保持増進を図るため、栄養バランスの とれた中学校給食の導入に関わる経費を計上
9	学校教育課	中学校教科等事務費	2,839	2,104	735	[一般09-03-01-528-001] 中学校の道徳教科化に伴う指導書購入費の増
10	社会教育課	公民館維持管理費	154,828	102,661	52,167	[一般09-04-02-552-001] 大田公民館の解体工事費の増

(5) 前年度と比較して増減額が大きい事業(200万円以上)

ア. 一般会計

(単位:千円)

No.	課等名	事務事業名(細々目名)	当初予算			備考
			H31年度(a)	H30年度(b)	増減(a-b)	
1	教育総務課	小学校校舎等改修事業費	150,806	8,375	142,431	[一般09-02-01-502-001] 比々多・成瀬トイレ改修工事及び高部屋・大田・成瀬・大山トイレ改修工事設計委託の増
2	学校教育課	中学校給食事業費	90,898	3,539	87,359	[一般09-03-01-525-001] 中学校給食1校での試行に向けた経費の増
3	社会教育課	公民館維持管理費	154,828	102,661	52,167	[一般09-04-02-552-001] 公共施設総合管理計画に基づく大田公民館の解体工事の増
4	教育総務課	小学校施設維持管理費	58,149	79,490	△ 21,341	[一般09-02-01-501-001] 工事請負費の減(H30成瀬小受水槽更新工事)
5	教育指導課	小学校児童情報教育推進事業費	39,052	22,282	16,770	[一般09-02-02-514-001] 教育用コンピュータ更新による賃借料の増
6	学校教育課	小学校給食事業費	115,990	104,307	11,683	[一般09-02-01-505-001] 給食用備品費の増
7	教育総務課	小学校運営事務費	108,121	99,086	9,035	[一般09-02-01-503-001] 伊勢原小公共下水接続にかかる経費及び光熱水費、備品購入費の増
8	図書館 子ども科学館	図書館・子ども科学館維持管理費	77,382	83,917	△ 6,535	[一般09-04-04-569-001] 光熱水費の減、修繕料の増、委託料の減
9	教育指導課	中学校生徒情報教育推進事業費	20,107	14,270	5,837	[一般09-03-02-533-001] 教育用コンピュータ更新による賃借料の増
10	教育指導課 (教育センター)	小学校特別支援教育環境整備費	37,133	31,797	5,336	[一般09-02-02-515-001] 特別支援学級在籍児童数増による介助員の増
11	教育総務課	中学校校舎等改修事業費	4,992	0	4,992	[一般09-02-01-522-001] 山王トイレ改修工事設計委託の増
12	教育総務課	中学校運営事務費	37,687	33,896	3,791	[一般09-03-01-523-001] 光熱水費、備品購入費の増
13	教育指導課 (教育センター)	中学校特別支援教育環境整備費	12,087	8,374	3,713	[一般09-03-02-534-001] 特別支援学級在籍生徒数増による介助員の増
14	教育指導課 (教育センター)	訪問型家庭支援事業費	7,413	3,792	3,621	[一般09-01-03-844-001] SSWコーディネーターの新規配置による増
15	教育総務課	石田小学校施設取得費	233,542	236,692	△ 3,150	[一般09-02-03-783-001] 石田小学校施設買戻し額の減
16	教育総務課 (歴史文化担当)	市史編さん事業費	41	3,153	△ 3,112	[一般02-01-02-036-001] 伊勢原市史ダイジェスト版の完成による減
17	学校教育課	小学校教科等事務費	4,887	7,727	△ 2,840	[一般09-02-01-509-001] 教師用指導書等の購入の減
18	教育総務課	中学校施設維持管理費	23,451	25,877	△ 2,426	[一般09-03-01-521-001] 工事請負費の減
19	学校教育課	要保護準要保護生徒就学援助費	26,056	23,714	2,342	[一般09-03-02-535-001] 中学校給食試行に伴う給食費分の増等
20	教育指導課	小学校教員情報教育推進事業費	30,950	28,658	2,292	[一般09-02-02-514-002] 教職員用コンピュータ更新による賃借料の増

伊勢原市公民館運営審議会規則の一部を改正する規則について

伊勢原市公民館運営審議会規則の一部を改正する規則について、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和53年伊勢原市教育委員会規則第9号）第2条第1項第2号の規定により提案する。

平成31年2月26日提出

伊勢原市教育委員会
教育長 鍛代 英雄

提案理由

伊勢原市公民館条例の改正に伴い、所要の改正を行う必要があるため。

伊勢原市公民館運営審議会規則の一部を改正する規則

第1条 伊勢原市公民館運営審議会規則（昭和54年伊勢原市教育委員会規則第4号）の一部を次のように改正する。

第1条中「第12条」を「第14条」に改める。

第2条 伊勢原市公民館運営審議会規則の一部を次のように改正する。

第1条中「第14条」を「第15条」に改める。

第3条第1項中「および」を「及び」に改める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、平成31年7月1日から施行する。

伊勢原市公民館運営審議会規則新旧対照表

現 行	改 正 案
<p style="text-align: center;">【第1条の規定による改正：公布の日から施行】</p> <p>(趣旨)</p> <p>第1条 この規則は、伊勢原市公民館条例（昭和54年伊勢原市条例第10号。以下「条例」という。）<u>第12条</u>の規定に基づき、公民館運営審議会委員（以下「委員」という。）の会議運営に関し、必要な事項を定めるものとする。</p> <p>第2条～第5条 (略)</p>	<p style="text-align: center;">【第1条の規定による改正：公布の日から施行】</p> <p>(趣旨)</p> <p>第1条 この規則は、伊勢原市公民館条例（昭和54年伊勢原市条例第10号。以下「条例」という。）<u>第14条</u>の規定に基づき、公民館運営審議会委員（以下「委員」という。）の会議運営に関し、必要な事項を定めるものとする。</p> <p>第2条～第5条 (略)</p>

伊勢原市公民館運営審議会規則新旧対照表

現 行	改 正 案
【第2条の規定による改正：平成31年7月1日から施行】	
(趣旨)	(趣旨)
<p>第1条 この規則は、伊勢原市公民館条例（昭和54年伊勢原市条例第10号。以下「条例」という。）第14条の規定に基づき、公民館運営審議会委員（以下「委員」という。）の会議運営に関し、必要な事項を定めるものとする。</p>	<p>第1条 この規則は、伊勢原市公民館条例（昭和54年伊勢原市条例第10号。以下「条例」という。）第15条の規定に基づき、公民館運営審議会委員（以下「委員」という。）の会議運営に関し、必要な事項を定めるものとする。</p>
第2条 (略)	第2条 (略)
(会議)	(会議)
第3条 会議は、定例会および臨時会とする。	第3条 会議は、定例会及び臨時会とする。
2・3 (略)	2・3 (略)
第4条・第5条 (略)	第4条・第5条 (略)